



la marzocco

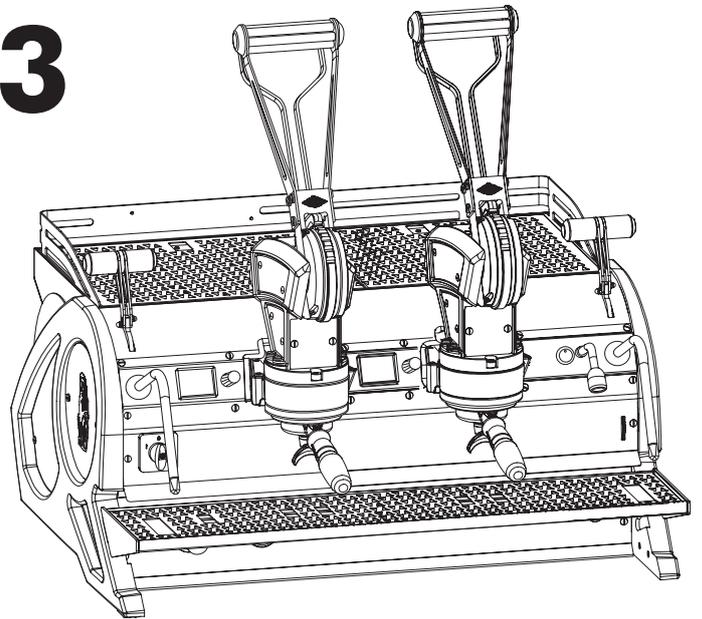
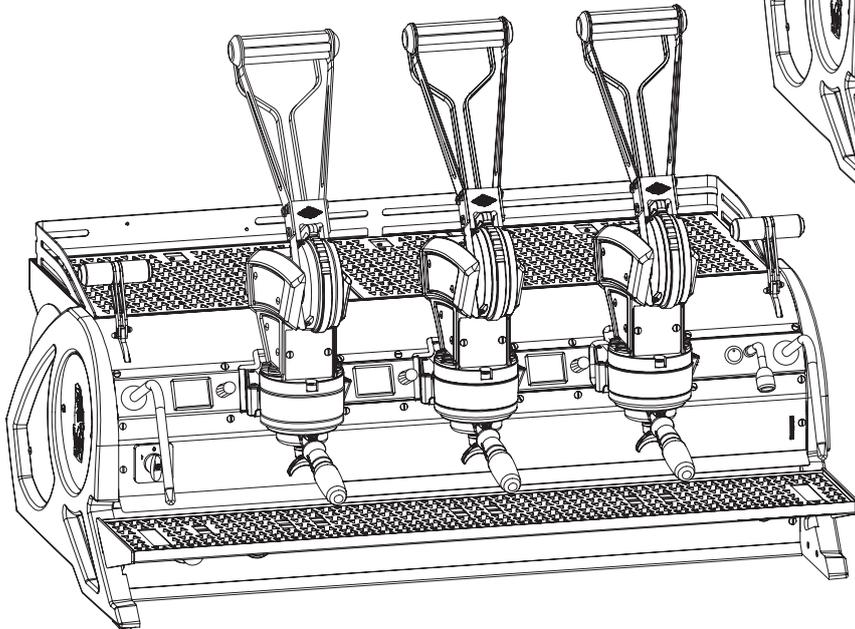
handmade in florence

エスプレッソコーヒーマシン

LEVA X -2, -3

LEVA S -2, -3

取扱説明書



目 次 頁

● 安全上の注意事項	1 ~ 2
● 設置	3
● 各部の名称	4
● 仕様	4
● 操作方法	5 ~ 7
始業時手順	5
終業時手順	5
エスプレッソコーヒーの抽出のしかた	6
熱湯の取り出し方	7
蒸気の取り出し方	7
● プログラミング	8 ~ 25
● 清掃	26
抽出装置の清掃 (毎日の清掃)	26
● 製品保証書、無料修理規定	

このたびは la・marzocco エスプレッソコーヒーマシンをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかりやすい場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

電源は設置場所から 1.5m 以内に準備してください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。

メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。

給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。

ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。

運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。”

排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。

クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。

使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

洗浄剤をドリンクに混入させないでください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。

断水の際はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。

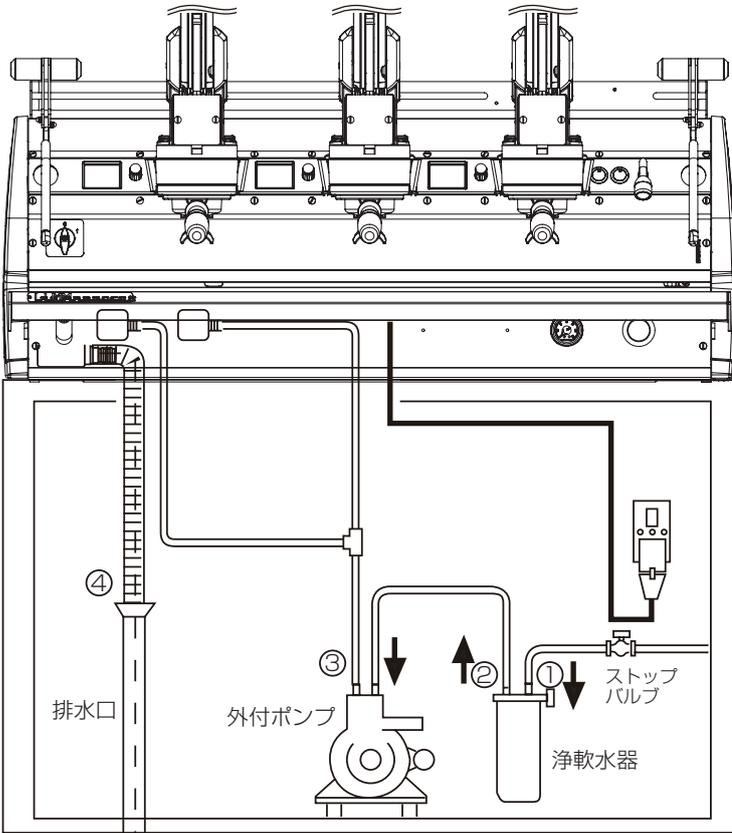
断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。

設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

設置

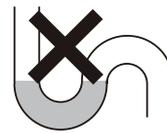
下記のパーツが入っているかチェックしてください。()内の数字は、3連用のパーツです。

- ・ 1人用ポルタフィルター……………1 (1)
- ・ 2人用ポルタフィルター……………2 (3)
- ・ ブラインドフィルター……………1 (1)
- ・ タンパー……………1 (1)
- ・ エスプレッソ洗浄剤……………1 (1)
- ・ 給水用メッシュチューブ……………2 (2)
- ・ 排水用ホース [1.5m] ……1 (1)
- ・ ホース留め……………1 (1)
- ・ 洗浄ブラシ……………1 (1)



配管例

- ① 接続の前に、ストップバルブより水を十分に流出し、水道管内の異物を取り除きます。
- ② 浄軟水器 OUT 側の接続前にも浄軟水器に十分に水を通してカートリッジ内の微粉などを取り除きます。
- ③ 外付ポンプの IN・OUTを確認してから本体までの配管接続を行ってください。
- ④ 排水ホースは、できるだけ最短距離を選び、トラップが発生しないようにご注意ください。



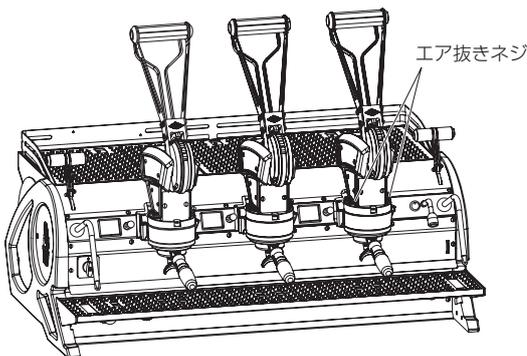
※ポンプ及び浄軟水器の設置スペースをご用意ください。

※設置時と浄軟水器の交換時に必ず行ってください。

コーヒーボイラーの空気抜き

エスプレッソマシンの設置が完了し、ストップバルブを開くと、コーヒーボイラーに水が流入します。流入水がコーヒーボイラー内の空気を圧迫しますので、空気を逃がすために空気抜きが必要になります。

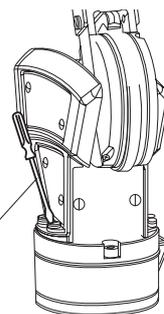
- 1** 各グループ毎に両サイドのエア抜きネジを緩めて空気を抜く。



- 2** 抽出装置のエア抜きネジをゆるめます。

グループヘッドから水が2~3滴出てきましたら空気が抜けた事になります。空気が抜けましたらエア抜きネジをしっかり締めてください。

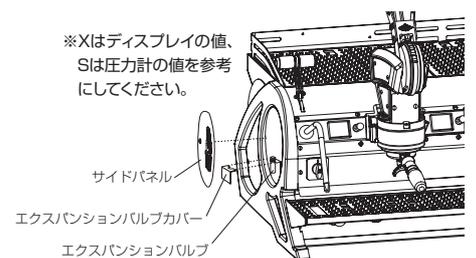
マイナスドライバー



- 3** 左側サイドパネルを開け、手前にあるエクспанションバルブを、待機中最大 12barになるよう調整してください。

上から見て、時計回りに回すと圧力が下がります。

※Xはディスプレイの値、Sは圧力計の値を参考にしてください。



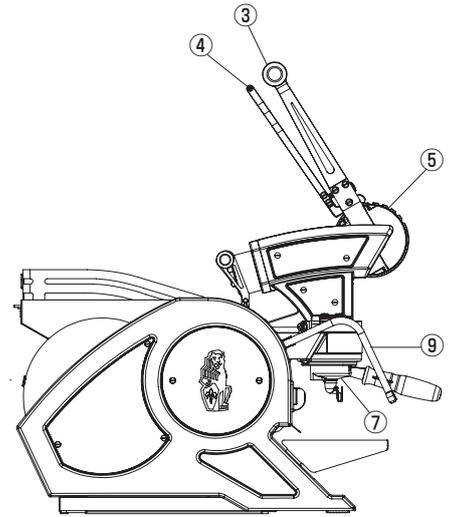
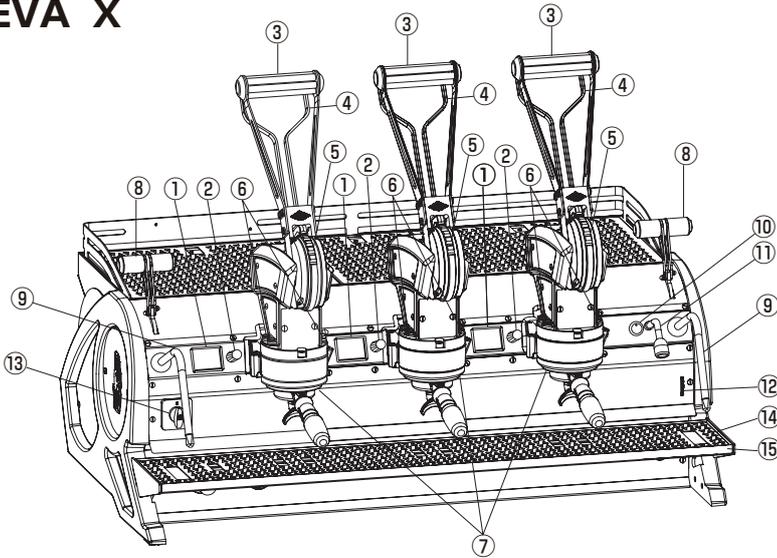
※必ず、1、2の操作をそれぞれの抽出装置で行ってください。



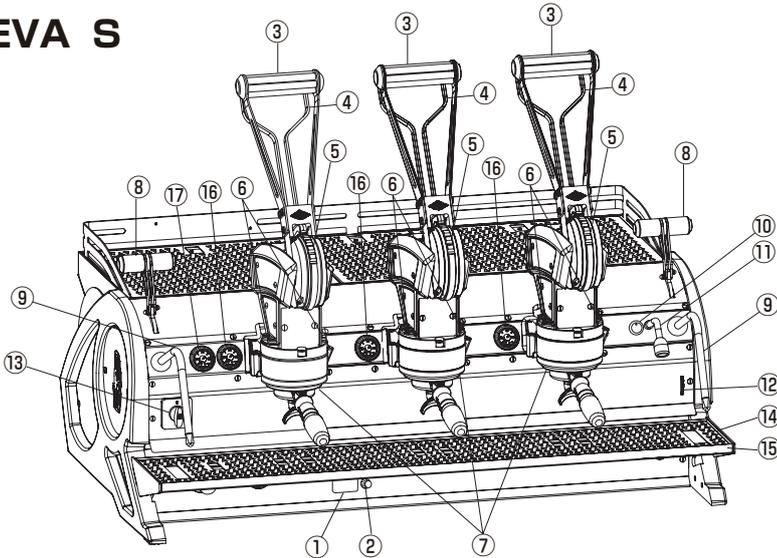
周辺の部品が熱くなっています、取り外すときはヤケドにご注意ください。

各部の名称

LEVA X



LEVA S



- ①ディスプレイ
- ②ジョグダイヤル
- ③メインレバー
- ④サブレバー
- ⑤インジケーター
- ⑥エア抜きネジ
- ⑦グループヘッド
- ⑧スチームワンドレバー
- ⑨スチームワンド
- ⑩ティーボタン
- ⑪ホットウォーターワンド
- ⑫ホットウォーターミックスバルブ
- ⑬メインスイッチ
- ⑭排水トレイグリル
- ⑮排水トレイ
- ⑯圧力計 (コーヒー)
- ⑰圧力計 (スチーム)

仕様

la・marzocco エスプレッソコーヒーマシン		
モデル	LEVA X, S -2	LEVA X, S -3
外形寸法 (mm)	幅 820 / 奥行 670 / 高さ 780	幅 1020 / 奥行 670 / 高さ 780
重量 (乾燥重量)	99kg	129kg
電源：消費電力	X	単相 200V : 4600W
	S	単相 200V : 4700W
ボイラー容量	X	コーヒー：1.3ℓ×2、スチーム：8.2ℓ
	S	コーヒー：3.4ℓ、スチーム：8.2ℓ
エスプレッソ抽出能力	400杯/h	600杯/h
熱湯抽出能力	18ℓ/h	20ℓ/h
初動沸き上がり時間	20分	30分

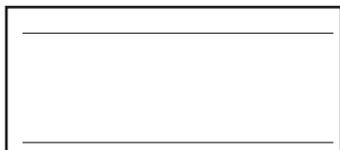
注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

操作方法

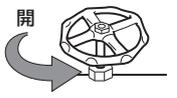
始業時手順

表示メッセージ

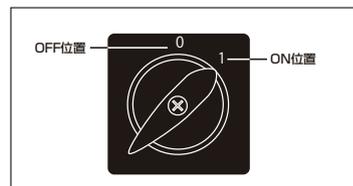
操作手順



1 水道の元栓を開けます。



2 メインスイッチを1の位置に動かしてください。



スチームボイラー温度

コーヒーボイラー温度



3 ディスプレイの上部にコーヒー・スチームボイラーの温度が表示されます。加熱中は温度が赤色の表示になり過熱が終わると白色になります。この状態になりましたらマシンの使用が可能です。

終業時手順

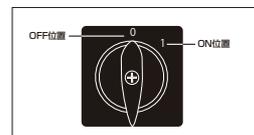
表示メッセージ

操作手順

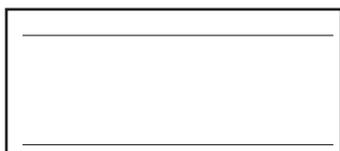
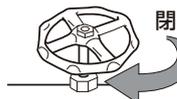
下記手順に沿って、安全にマシンの電源を切ってください。



1 メインスイッチを0の位置に動かしてください。マシンの電源が切れ、画面表示が消えます。



2 水道の元栓を閉めます。



エスプレッソコーヒーの抽出のしかた

1 ポルタフィルターが冷たい時は、抽出したコーヒーがぬるくなりますので、熱湯をだしてポルタフィルターをあらかじめ温めてください。
(フィルターバスケットはポルタフィルターにセットしておいてください。)

2 ポルタフィルターをグループヘッドより外してください。

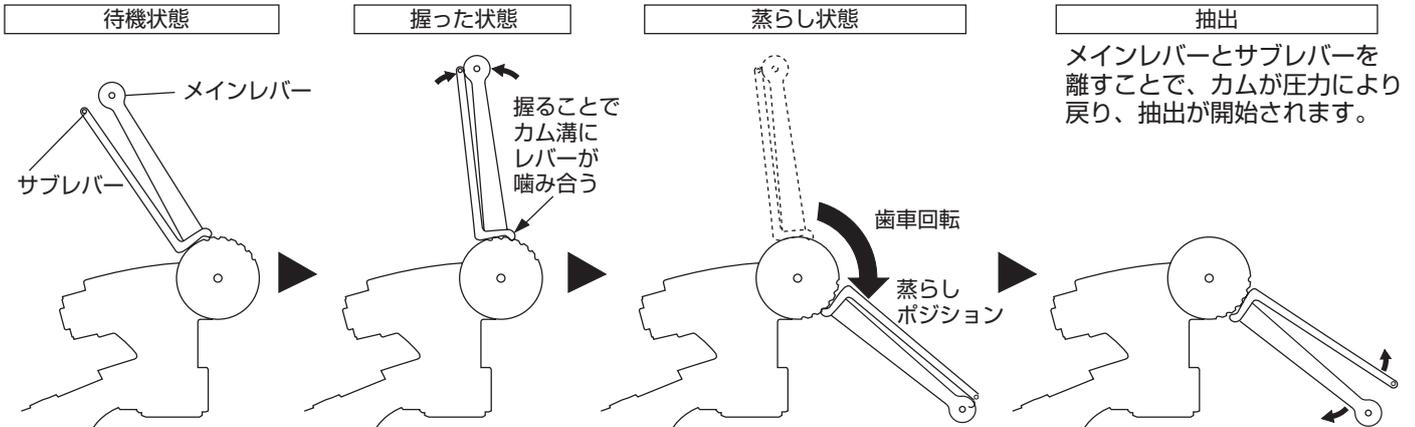
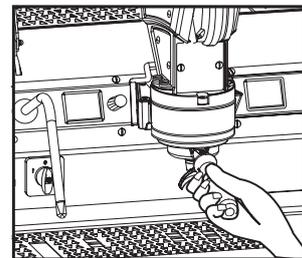
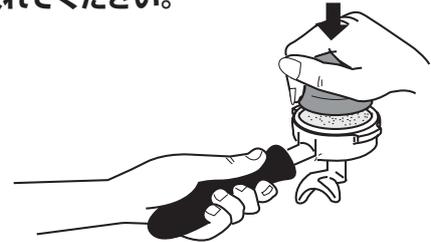
3 ポルタフィルターのフィルターバスケット内に、適量のコーヒー粉を入れてください。

4 タンパーでコーヒー粉を軽く押さえて平らにしてください。
フィルターのフチについた粉は手の平で拭き落としてください。

5 ポルタフィルターを左約 40° 位の方向より抽出装置に入れ、正しく納まれば、右方向へ止まるまで回してください。

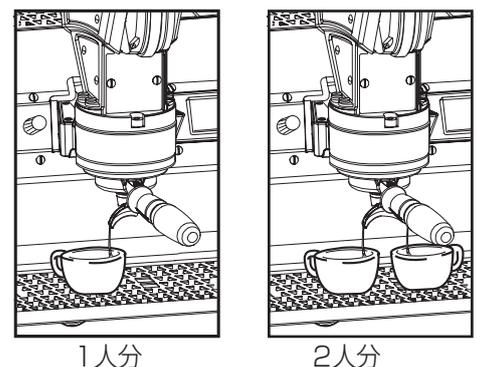
6 抽出口の下にカップを置き、コーヒーボイラー温度の適温を確認し、メインレバーとサブレバーを握り、レバーを下に引き下ろしてください。

7 抽出レバーを引き下ろしている間が蒸らし時間となります。
サブレバーを離すと抽出が開始されます。
※インジケーターの溝の位置により湯量が変わります。



8 抽出後のポルタフィルター内のコーヒーカスは、すぐに捨てずに次の使用時までそのままにしておいてください。

■エスプレッソコーヒーカップの置き方

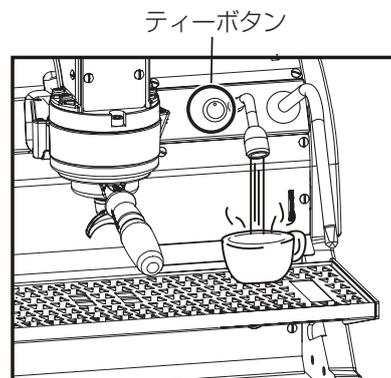


※左右のコーヒーカップの抽出量にバラツキがある場合は、本体が水平に置かれているかご確認ください。

操作方法

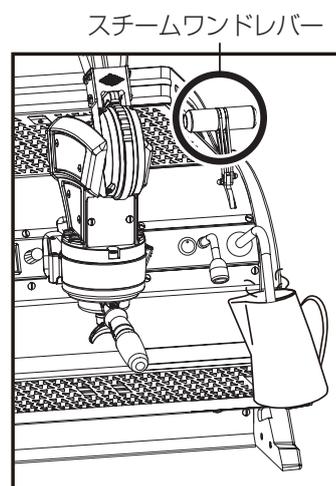
熱湯の取り出し方

- 1 ホットウォーターワンドの下に容器を置いてください。
- 2 ティーボタンを押してください。
適量の熱湯を給湯したら、もう一度ボタンを押して給湯を止めてください。
※ティーボタンは、最右の抽出装置の右側にあります。
設定量の熱湯が抽出されると自動的に抽出は停止します。
※熱湯抽出中に、もう一度ボタンを押すと停止します。

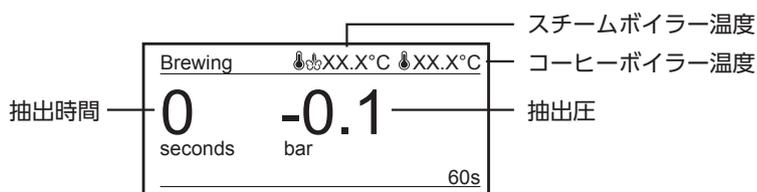


蒸気を取り出し方

- 1 スチームワンドを、あらかじめ排水トレイに向けておいてください。
- 2 スチームワンドレバーを下ろして開き、水抜きをしてください。
この時、熱湯が勢い良く飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出るようになれば、いったんスチームワンドレバーを戻して閉じ、スチームワンドを飲料の入った容器に入れてください。
- 4 再度、スチームワンドレバーをゆっくりと下ろして開いてください。
使用後は、スチームワンドレバーを戻して閉じ、容器をノズルからはずしてください。
- 5 スチームワンドに付着した液を、水でしぼった清潔な布で拭き取ってください。
- 6 その後、もう一度スチームワンドレバーを下ろして開き、数回蒸気を出す動作を行ってください。
そのままにしておきますと、ノズル内に付着した液（ミルクなど）が固まり、不衛生かつノズル内が詰まり、故障の原因になることがあります。



ディスプレイ表示とジョグダイヤル

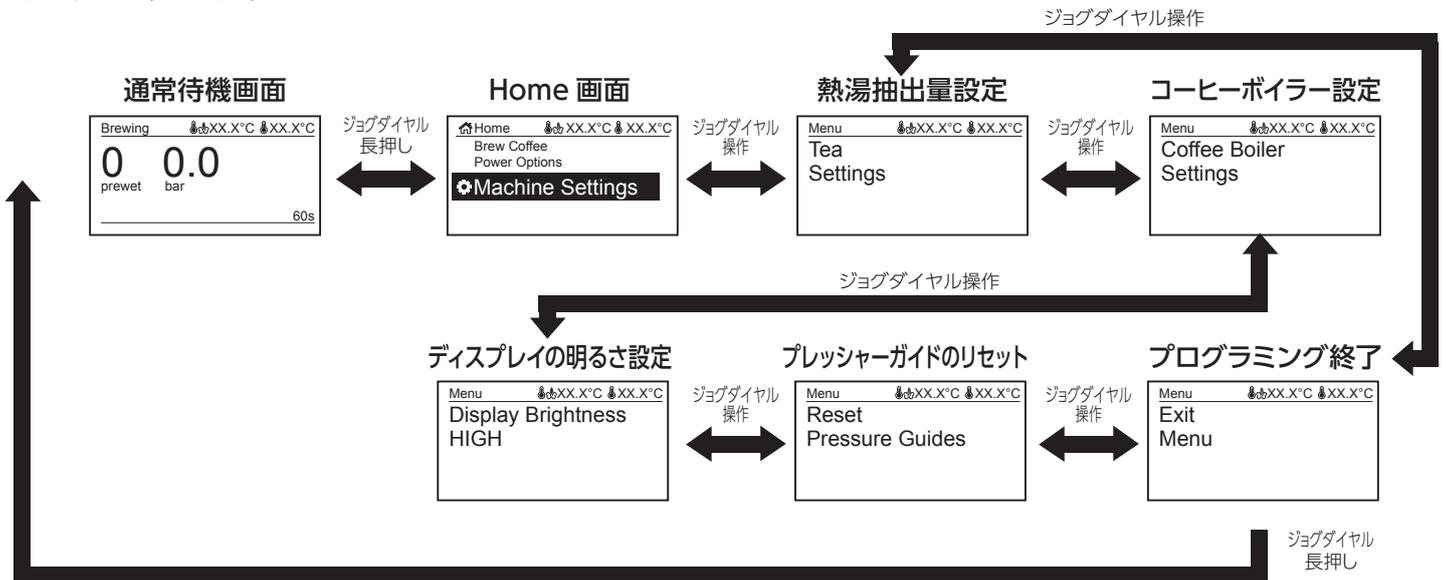


右に回すと数値が大きくなります、左に回すと数値が小さくなります。
変更した場合は、ジョグダイヤルを押して、数値を決定してください。

プログラミング・バリスタモード

バリスタプログラミングモード

バリスタプログラミング



熱湯抽出量設定



ティーボタンに対し、抽出量を設定できます。
この設定は必要に応じ、設定／解除ができます。

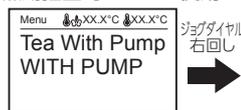
表示メッセージ

操作手順



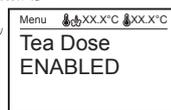
- 1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。
- 2 ジョグダイヤルを回し、ティー設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
- 3 熱湯抽出量設定では、下記の項目を設定できます。ジョグダイヤルを回し、ENABLED (有効) / DISABLED (無効) 等を選択、または、秒数を入力して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。

熱湯抽出時のポンプ使用



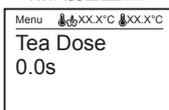
WITH PUMP
外付ポンプ使用する
WITHOUT PUMP
外付ポンプ使用しない

熱湯ボタンの ON/OFF



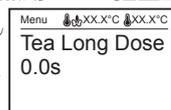
ENABLED
有効にする
DISABLED
無効にする

熱湯抽出量



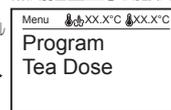
ジョグダイヤルを回し、数値を入力してください

熱湯ロング抽出量



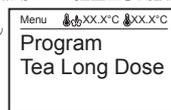
ジョグダイヤルを回し、数値を入力してください

熱湯抽出量手動設定



ジョグダイヤル 1 回押し
Press Tea Button To Program

熱湯ロング抽出量手動設定



ジョグダイヤル 1 回押し
Press Tea Button To Program

熱湯ボタンを押し、必要量になったらもう一度、熱湯ボタンを押し止める。

熱湯ボタンを押し、必要量になったらもう一度、熱湯ボタンを押し止める。



- 4 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約2秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・バリスタモード

コーヒーボイラー設定



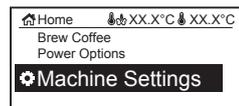
コーヒーボイラーの設定／解除ができます。
コーヒーボイラーの温度設定ができます。

表示メッセージ

操作手順



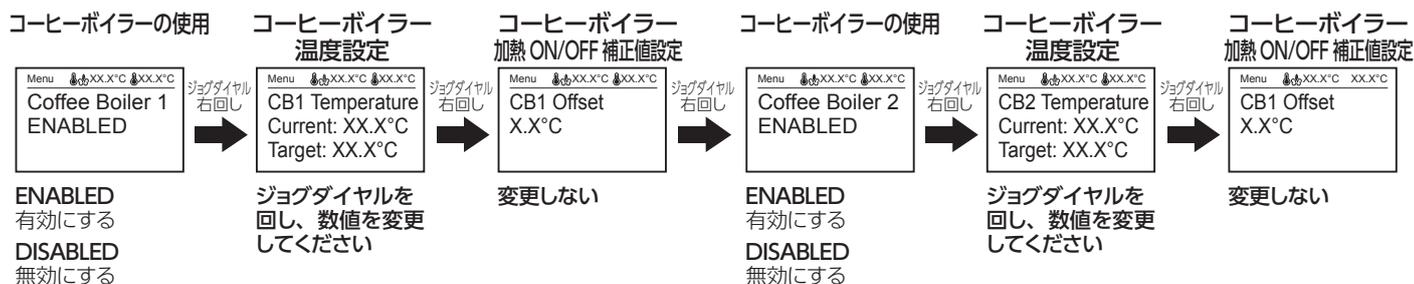
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。
およそ5秒後に次のような画面が表示されます。



2 ジョグダイヤルを回し、コーヒーボイラー設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。



3 コーヒーボイラー設定では、下記の項目を設定できます。
ジョグダイヤルを回し、ENABLED (有効) / DISABLED (無効) 等を選択、または、秒数を入力して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。



4 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

ディスプレイの明るさ設定



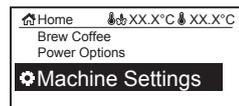
ディスプレイ画面の明るさを選べます。
HIGH / MEDIUM / LOW の 3 段階から設定ができます。

表示メッセージ

操作手順



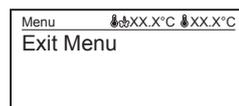
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。
およそ5秒後に次のような画面が表示されます。



2 ジョグダイヤルを回し、ディスプレイの明るさ設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。



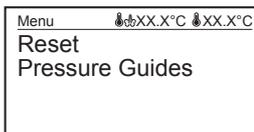
3 ディスプレイの明るさ設定では、ディスプレイ画面の明るさを選べます。
HIGH / MEDIUM / LOW の 3 段階から設定してください。



4 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・バリスタモード

プレッシャーガイドのリセット



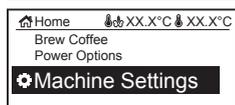
プレッシャーガイドのプロファイルを工場出荷時の設定にリセットすることができます。

表示メッセージ

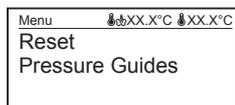
操作手順



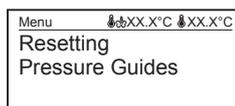
- 1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、バリスタプログラミングに進んでください。およそ5秒後に次のような画面が表示されます。



- 2 ジョグダイヤルを回し、プレッシャーガイドのリセットを選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。



- 3 プレッシャーガイドのリセット中は、左記の表示になります。



- 4 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約2秒)で通常待機画面に戻ることができます。

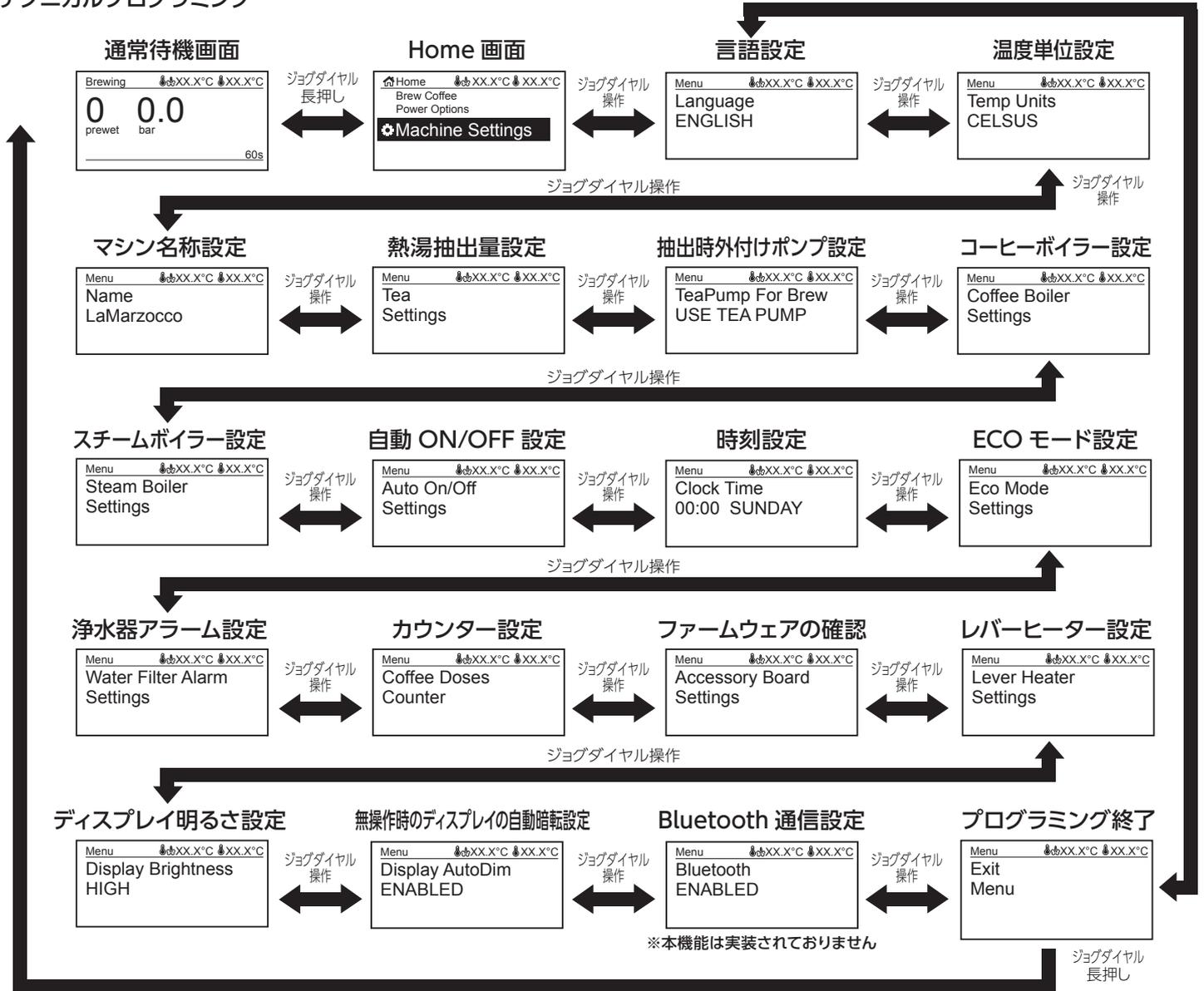


プログラミング・テクニカルモード

テクニカルプログラミングモード

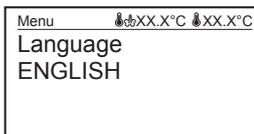
テクニカルプログラミング

ジョグダイヤル操作



プログラミング・テクニカルモード

言語設定



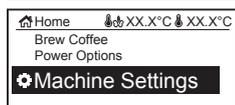
ディスプレイの言語を変更できます。

表示メッセージ

操作手順



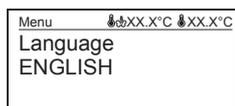
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。

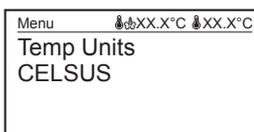


4 ジョグダイヤルを回し、言語設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。言語設定では、「ENGLISH」「DEUTSCHE」「ESPANOL」「FRANCAIS」「ITALIANO」を選べます。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

温度単位設定



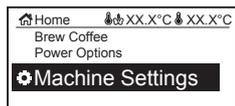
ディスプレイに表示される温度の単位を変更できます。

表示メッセージ

操作手順



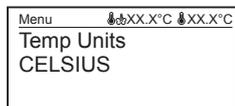
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



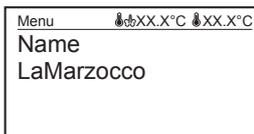
4 ジョグダイヤルを回し、温度単位設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。温度単位設定では、「CELSIUS (摂氏)」「FAHRENHEIT (華氏)」を選べます。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

マシン名称設定



16 文字の任意の名称をディスプレイに表示させることができます。

表示メッセージ

操作手順



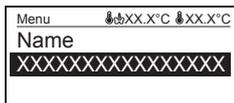
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、マシン名称設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。マシン名称設定では、ジョグダイヤルを回し、小文字～大文字、数字を選択し、好きな名称を設定することができます。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

熱湯抽出量設定



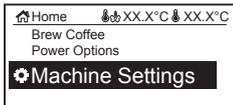
ティーボタンに対し、抽出量を設定できます。
この設定は必要に応じ、設定／解除ができます。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。
およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。

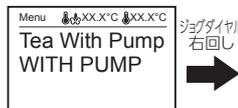


3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090)
テクニカルプログラミングに進みます。



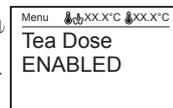
4 ジョグダイヤルを回し、ティー・ドーズ設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
熱湯抽出量設定では、下記の項目を設定できます。
ジョグダイヤルを回し、ENABLED (有効) / DISABLED (無効) 等を選択、または、秒数を入力して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。

熱湯時のポンプ使用



WITH PUMP
外付ポンプ使用する
WITHOUT PUMP
外付ポンプ使用しない

熱湯ボタンの ON/OFF



ENABLED
有効にする
DISABLED
無効にする

熱湯抽出量



ジョグダイヤルを回し、数値を入力してください

熱湯ロング抽出量



ジョグダイヤルを回し、数値を入力してください

熱湯抽出量手動設定

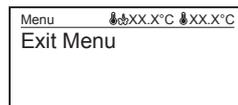


ジョグダイヤル 1 回押し
Press Tea Button To Program

熱湯ロング抽出量手動設定



ジョグダイヤル 1 回押し
Press Tea Button To Program



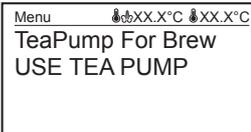
5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

熱湯ボタンを押し、必要量になったらもう一度、熱湯ボタンを押す止める。

熱湯ボタンを押し、必要量になったらもう一度、熱湯ボタンを押す止める。

プログラミング・テクニカルモード

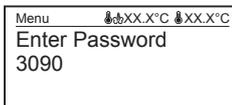
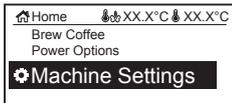
抽出時外付けポンプ設定



抽出中に外付けポンプを使用するか、しないかを選択できます。

表示メッセージ

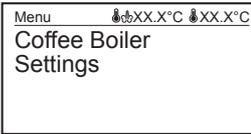
操作手順



- 1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。
- 2 ジョグダイヤルを長押しします。
およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。
- 3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090)
テクニカルプログラミングに進みます。
- 4 ジョグダイヤルを回し、抽出時外付けポンプ設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
抽出時外付けポンプ設定では、ジョグダイヤルを回し、「USE TEA PUMP」(ポンプ使用)または「NO TEA PUMP」(ポンプ不使用)を選択することができます。
ジョグダイヤルを押すことで決定します。
- 5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

コーヒーボイラー設定



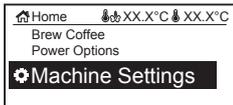
コーヒーボイラーの設定／解除ができます。
コーヒーボイラーの温度設定ができます。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



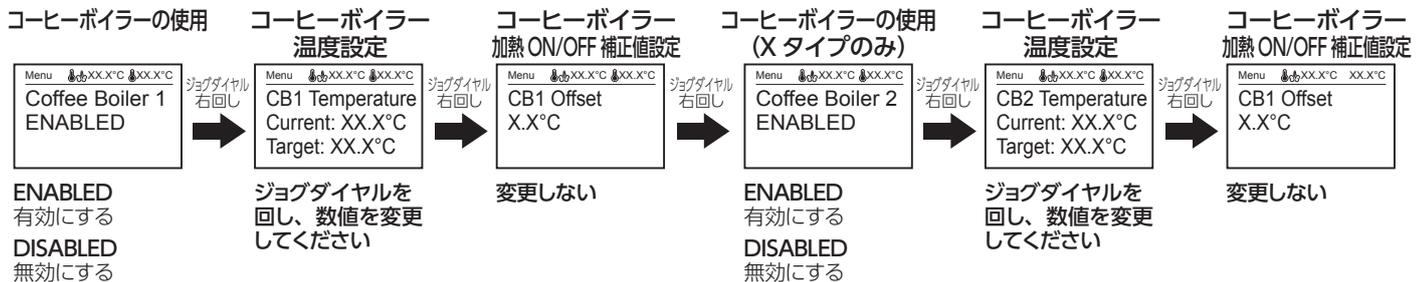
2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



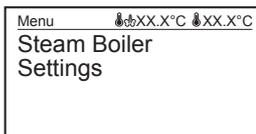
4 ジョグダイヤルを回し、コーヒーボイラー設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
コーヒーボイラー設定では、下記の項目を設定できます。
ジョグダイヤルを回し、ENABLED (有効) / DISABLED (無効) 等を選択、または、秒数を入力して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

スチームボイラー設定



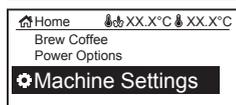
スチームボイラーの設定／解除ができます。
スチームボイラーの温度設定ができます。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



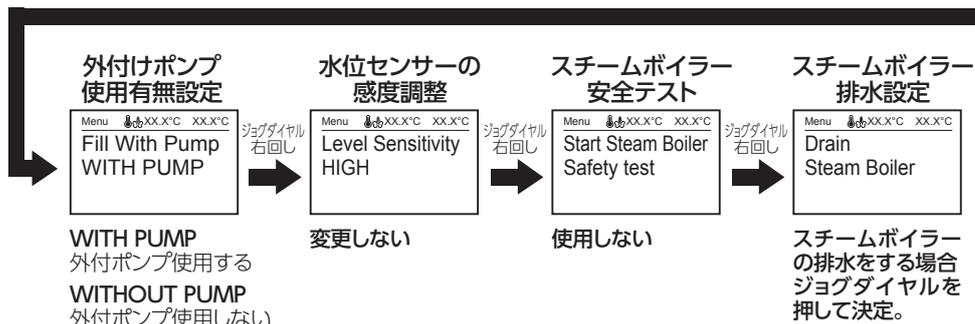
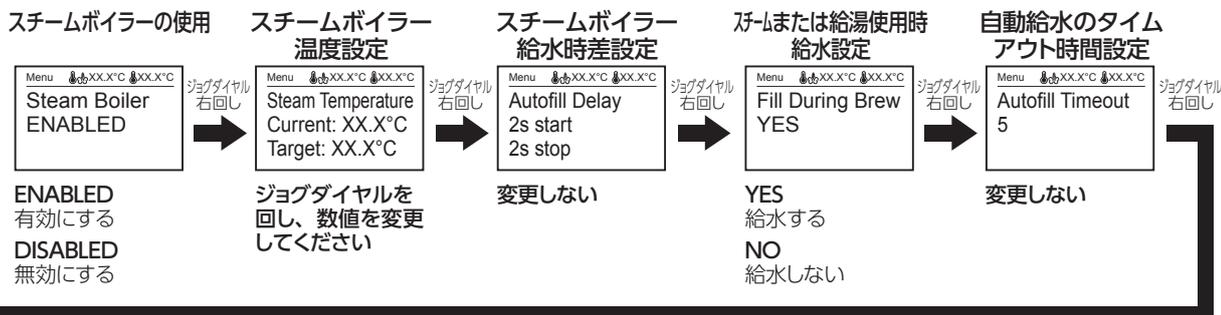
2 ジョグダイヤルを長押しします。
およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090)
テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、スチームボイラー設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
スチームボイラー設定では、下記の項目を設定できます。
ジョグダイヤルを回し、ENABLED (有効) / DISABLED (無効) 等を選択、または、秒数を入力して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

自動 ON/OFF 設定



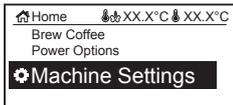
あらかじめ設定した時間にマシンの電源をオン・オフするように設定できます。
※主電源の位置は「1」にしてください、「0」では設定が適用されません。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。
およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090)
テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、自動 ON/OFF 設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
自動 ON/OFF 設定では、下記の項目を設定できます。
ジョグダイヤルを回し、時間・曜日を ENABLED (有効) / DISABLED (無効) を選択して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。

自動 ON/OFF 設定の使用



ENABLED
有効にする
DISABLED
無効にする

電源 ON の時刻を設定



ジョグダイヤルを回し、数値を変更してください

電源 OFF の時刻を設定



ジョグダイヤルを回し、数値を変更してください

マシン不使用の曜日設定



ジョグダイヤルを回し、曜日を選択してください



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

時刻設定



時刻と曜日を設定できます。

設定形式：時間・分・曜日・時間形式（12 時間 or 24 時間）

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。（パスワード：3090）テクニカルプログラミングに進みます。



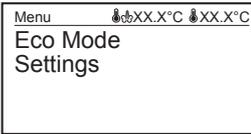
4 ジョグダイヤルを回し、時間設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。時間設定では、下記の項目を設定できます。ジョグダイヤルを回し、希望の時間を選択、ジョグダイヤルを 2 回押し、希望の分を選択、ジョグダイヤルを 3 回押し、希望の曜日を選択し、ジョグダイヤルを押して決定してください。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し（約 2 秒）で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

ECO モード設定



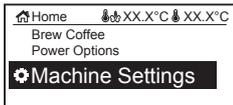
マシンを一時的に使用しない場合の温度を設定できます。
開始時間 0 (ゼロ) は、エコモードを無効にします。

表示メッセージ

操作手順



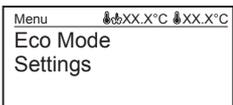
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。
およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。

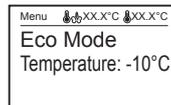


3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090)
テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、ECO モード設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。
ECO モード設定では、下記の項目を設定できます。
ジョグダイヤルを回し、数値を変更して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。

ECO モード時の待機温度を設定



ジョグダイヤル
右回し

エコモード開始時間を設定



ジョグダイヤルを回し、数値を変更してください

ジョグダイヤルを回し、数値を変更してください

ECO モード時に何度温度を下げるかを設定

何分間無操作が続けばECOモードになるかの時間を設定



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

浄水器アラーム設定



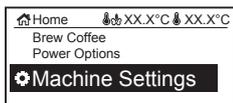
浄水器のメンテナンスや交換の必要性をユーザに警告するアラームを設定できます。設定量に達すると、エラーメッセージ "Filter Alarm" が表示されます。開始時間 0 (ゼロ) は、浄水器アラームを無効にします。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。

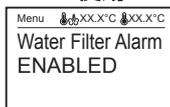


3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、浄水器アラーム設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。浄水器アラーム設定では、下記の項目を設定できます。ジョグダイヤルを回し、数値を変更して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。

浄水器アラームの使用



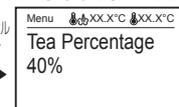
ENABLED
有効にする
DISABLED
無効にする

現在値の確認とアラームタイミングの設定



ジョグダイヤルを回し、数値を変更してください

熱湯希釈率の設定



ジョグダイヤルを回し、数値を変更してください

浄水器アラームのリセット



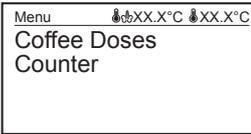
ジョグダイヤルを押すとリセットします



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

カウンター設定



各ボタンに対して設定された抽出回数を確認できます。

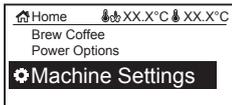
- ・コーヒーの総抽出回数
- ・各グループのコーヒー抽出回数
- ・スチームの使用回数
- ・熱湯ボタンの抽出回数

表示メッセージ

操作手順



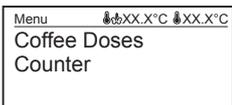
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



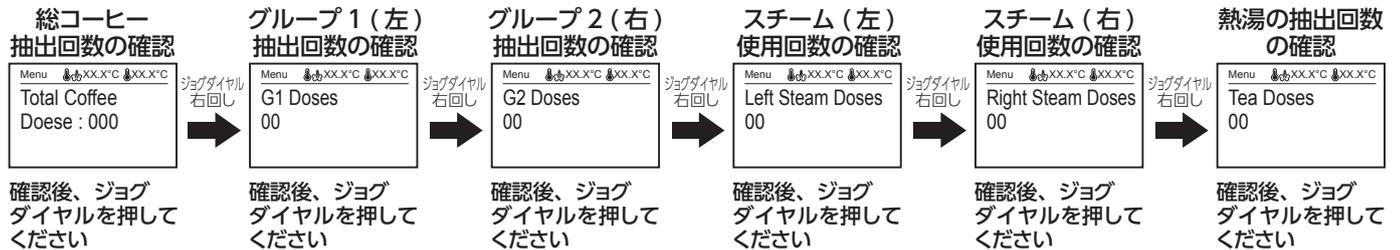
2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、抽出量カウンター設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。抽出量カウンター設定では、下記の項目を設定できます。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

ファームウェアの確認



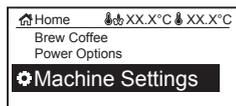
マシンにインストールされているすべてのハードウェアとファームウェアのバージョンを表示できます。

表示メッセージ

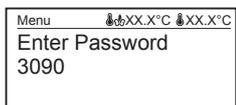
操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、ファームウェアの確認を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。ファームウェアの確認では、下記の項目を設定できます。

次回立ち上げ時 強制アップグレード確認



変更しない

ジョグダイヤル
右回し

スチーム基盤 バージョン確認



確認後、ジョグダイヤル
を押してください

ジョグダイヤル
右回し

スチーム基盤 2 バージョン確認



確認後、ジョグダイヤル
を押してください

ジョグダイヤル
右回し

Strada 基盤 2 バージョン確認



確認後、ジョグダイヤル
を押してください

ジョグダイヤル
右回し

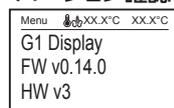
ユニバーサル基盤 バージョン確認



確認後、ジョグダイヤル
を押してください

ジョグダイヤル
右回し

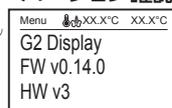
グループ 1 基盤 バージョン確認



確認後、ジョグダイヤル
を押してください

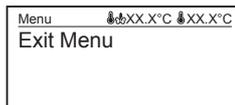
ジョグダイヤル
右回し

グループ 2 基盤 バージョン確認



確認後、ジョグダイヤル
を押してください

ジョグダイヤル
右回し



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

レバーヒーター設定



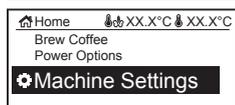
グループヒーターの加熱能力の切替えができます。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、レバーヒーター設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。レバーヒーター設定では、グループヒーターの出力の切り替えを設定できます。LOW POWER (低出力) / HIGH PERFORMANCE (高出力) ジョグダイヤルを回し、項目を変更して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

ディスプレイ明るさ設定



ディスプレイの明るさの切替えができます。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、ディスプレイ明るさ設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。ディスプレイの明るさ設定では、ディスプレイ画面の明るさを選べます。HIGH / MEDIUM / LOW の 3 段階から設定してください。ジョグダイヤルを回し、項目を変更して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

プログラミング・テクニカルモード

無操作時のディスプレイ画面自動暗転設定



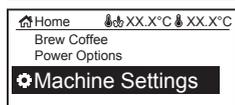
無操作時にディスプレイ画面を非表示にする・しないを選べます。

表示メッセージ

操作手順



1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。

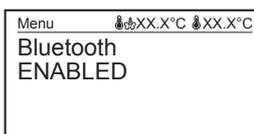


4 ジョグダイヤルを回し、無操作時のディスプレイ画面自動暗転設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。無操作時のディスプレイ画面自動暗転設定では、操作をしない時にディスプレイ画面を非表示にする・しないを選べます。ジョグダイヤルを回し、項目を変更して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。



5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

Bluetooth 通信設定



Bluetooth で通信をする・しないを設定できます。

※本機能は、実装されておりません。

表示メッセージ

操作手順



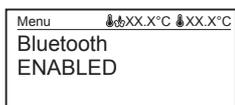
1 マシンの電源が入っている状態でジョグダイヤルを長押しし、プログラミング画面に進んでください。



2 ジョグダイヤルを長押しします。およそ 10 秒後に、パスワード入力画面が表示されます。



3 パスワードを入力して、ジョグダイヤルを押してください。(パスワード: 3090) テクニカルプログラミングに進みます。



4 ジョグダイヤルを回し、Bluetooth 通信設定を選択して、ジョグダイヤルを押して決定してください。Bluetooth 通信設定では、Bluetooth 通信をする・しないを設定できます。ジョグダイヤルを回し、項目を変更して、ジョグダイヤルを押すことで決定します。

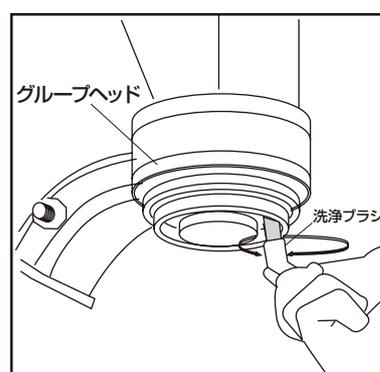
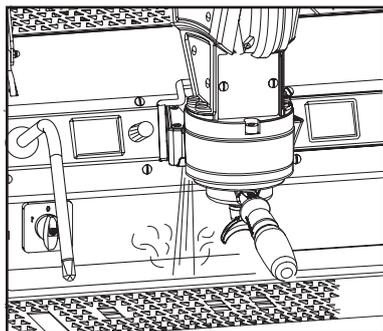


5 プログラム画面から、ジョグダイヤル長押し(約 2 秒)で通常待機画面に戻ることができます。

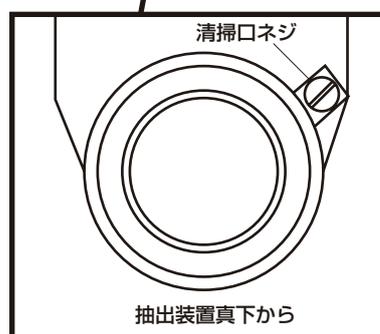
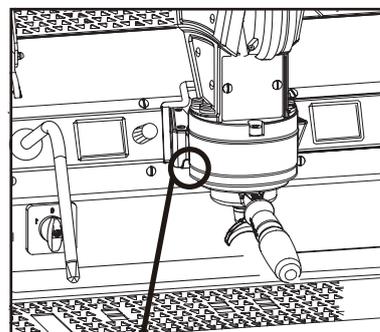
抽出装置の清掃（毎日の清掃）

- 1 抽出装置よりポルタフィルターを外してください。
- 2 コーヒーカスを捨ててください。
- 3 付属の洗浄ブラシを使用してシャワープレートの外側を洗ってください。
- 4 ブラインドフィルターをポルタフィルターに取り付け、ティースプーン 1 杯（約 8 g）の洗剤を入れます。
- 5 グループヘッドの清掃口ネジを取り外します。
- 6 ポルタフィルターをグループヘッドに取り付けて、レバーの上げ下ろし動作を行ってください。

 清掃口より勢いよくお湯が出ます。ヤケドにご注意ください。



■清掃口ネジ位置



- 7 6 の動作を清掃口より洗剤が出なくなるまで続けてください。
- 8 ポルタフィルターをすすぎ、再度グループヘッドに取り付けてすすぎ洗いを行ってください。
注意：洗剤成分が残らない様に、すすぎ洗いを必ず行ってください。
- 9 すすぎ洗い後、清掃口ネジを取り付けてください。
※グループヘッドが熱くなっています。
ヤケドに注意してください。
- 10 ポルタフィルター、ブラインドフィルターをぬるま湯の入った容器などに入れて洗浄してください。

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

